長崎人がそれぞれの“スキ”を発信!!

長崎（ながさき）歴史・文化 LOVERS（ラバーズ）

今月のLOVERS　品川　正之介 さん

長崎には、夜景やおくんち、ちゃんぽん、カステラなど魅力がいっぱいです。そこで始まったプロジェクトが「長崎○○ラバーズ」。市民一人ひとりが自分の“スキ”を発信し、長崎を盛り上げていく取り組みです。
今回は、長崎へ移住し、SNSやYouTubeで長崎の魅力を発信している品川さんに長崎の“スキ”を聞きました。

Q1. 長崎“歴史・文化”ラバーズになったきっかけは?

もともと県外に住んでいたんですが、国際交流に興味があり、大学生の時、海外の人と日本各地を巡る中で長崎を訪れました。事前に長崎の歴史・文化を勉強しておもしろいところだなと思っていました。長崎を訪れた時、ある大学の先生から「長崎は異なるバックグラウンドを持つ人が共生していた多文化都市」と聞きました。その後、参加したさるくで行った『祈りの三角ゾーン』という、異なる宗教施設が隣接している場所を見て、長崎の歴史・文化にとても興味を持ちました。

Q2. 長崎の“歴史・文化”の魅力は?

食文化はもちろんですが、精霊流しやおくんち、ランタンなど、さまざまな文化行事があるところがおもしろいです。また、歴史の一大舞台になった長崎の街並みは、歴史を感じられるところが多くあります。それらの当時の絵や写真、現在に残る眼鏡橋などを見ることで、当時の風景に思いを馳せています。

Q3. 長崎“歴史・文化”ラバーズの今後は?

長崎の歴史・文化をもっと深掘りしたいです。そして、移住してきた自分の目線で掘り起こした長崎の魅力を、市内外の人にSNSやYoutubeを使ってガンガン伝えていきたいと思っています。将来は、長崎の文化財などの魅力を生かして、それらを保存していく仕組みを作っていければと考えています。

あなたもLOVERSになろう！詳しくは公式サイトをチェック
フェイスブック @nagasakilovers
インスタグラム @nagasakilovers
ホームページ 長崎LOVERS

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

輝く働き人（はたらびと）

(株)スチームシップ DEJIMA PORTO　麻生 志保 さん

都会にない地域の「宝」を探し出し、磨き上げ、世の中へと届けていくような、地域密着型のふるさと納税支援をしている「地域の宝探しカンパニー」。今回は入社1年目の麻生さんを紹介します。

Q1. この会社に就職した理由は?

当時、地元長崎では自分に合う仕事が見つからず、県外で就職しましたが、地元のことが忘れられず、フリーアナウンサーとしてUターンしました。その後、30歳を機に今後の人生を考えていたところ、地域のために貢献したいという思いを持ったこの会社に興味を持ち、入社を希望しない選択肢はないと思いました!!

Q2. どのような仕事をしていますか?

ふるさと納税の返礼品を取り扱っている事業者を訪問し、商品の企画や提案などを行っています。長崎を良くしたいという同じ思いを持っている事業者のかたと一緒に働いて成果を出せたときはやりがいを感じます。仕事が趣味の延長のようなものなので、働くことがきついという感覚がなく、楽しみながら働いています。

Q3. 社内の雰囲気はどうですか?

若者が中心になって、イキイキと働いています。社長が率先して積極的にコミュニケーションをとっているので、一人一人の体調も把握できるくらい社員同士の距離が近いです。また、中途採用が多いため、それぞれがいろんな経験を持っていて、尊敬できる部分が多いほか、経験が浅い自分の意見も尊重してくれることがうれしいです。さらに、「家族が1番・仕事は2番」という考えをみんなが持っていて、社員だけでなく社員の家族も大切にしてくれる会社です。

Q4. 今後の目標は?

同じ熱意を持った仲間と一緒に長崎を盛り上げていきたいです。また、自分と同じように長崎に戻ってきたいと思っている若者に地域で働くことの楽しさを伝え、引き戻すような存在となり、地元に貢献したいです。

企業紹介動画 きらカン! ホームページ
企業紹介書籍「NAGASAKI WORK STYLE」ホームページ